

地域とお客さまのために

しんきんATMゼロネットサービス

しんきんのキャッシュカードなら、全国どこでも「しんきんATM」でも、ATMご利用手数料が無料(注)でご利用いただけます。

利用時間帯 平日／8:45～18:00の入出金
土曜／9:00～14:00の出金

(注)・上記以外の時間帯および日曜・祝日のATM利用には、所定の手数料がかかります。
・本サービスをご利用いただけない「しんきんATM」が一部ございます。

とちまるネットサービス

とちまるネットなら、栃木県内7つの提携金融機関のATMからのお引き出し手数料が平日無料(注)でご利用いただけます。

利用時間帯 平日／8:45～18:00の出金

提携金融機関：佐野信用金庫、足利銀行、栃木信用金庫、大田原信用金庫、
烏山信用金庫、真岡信用組合、那須信用組合
(注)・上記以外の時間帯は所定の手数料がかかります。
・信用金庫間は「しんきんATMゼロネットサービス」を優先してご利用いただけます。

お客さま相談センター

お客さまからのご意見をいただき、より良いサービスが提供できるよう「お客さま相談センター」を設置しております。

- フリーダイヤル：0120-357-500
- FAX：0283-22-6628
- Eメール：info-ss@po.sanoshin.co.jp



お客さま一言メモ

お客さまの貴重なご意見をいただいてメモを作成し、必要な業務の改善とお客さま満足度の向上に努めております。
(28年度 上期実績752件)

地域サービス・貢献活動

南支店日曜相談窓口 実施中 毎週日曜日(ローン、年金相談会)
第1、第3日曜日(保険相談会)

- *毎月1回・第3水曜日 堀米支店年金&マネー説明会
- *毎年1回・秋山川・菊沢川の清掃活動(クリーン運動)
- *その他・地方公共団体、商工会議所等地域諸団体活動への協力
・「小さな親切」運動佐野支部事務局として、小・中学校交歓会、ポスター・標語審査会などを運営
・さの秀郷まつり、ためまふるさと祭り、くずうフェスタ、サマーフェスタinいわふねなど地域のお祭りやイベントへの参加

店舗のご案内

本店営業部 〒327-0013 佐野市本町2910番地
TEL. 0283-22-3377
田沼支店 〒327-0317 佐野市田沼町291番地1
TEL. 0283-62-1515
堀米支店 〒327-0843 佐野市堀米町285番地11
TEL. 0283-24-4411
南支店 〒327-0831 佐野市浅沼町43番地4
TEL. 0283-24-7411
岩舟支店 〒329-4307 栃木市岩舟町静5160番地5
TEL. 0282-55-2955

石塚支店 〒327-0103 佐野市石塚町2709番地
TEL. 0283-25-2122
葛生支店 〒327-0507 佐野市葛生西1丁目1番18号
TEL. 0283-86-3875
西支店 〒327-0004 佐野市赤坂町954番地2
TEL. 0283-23-5788

佐野市役所キャッシュサービスコーナー

佐野市役所田沼庁舎キャッシュサービスコーナー

イオンモール佐野新都市キャッシュサービスコーナー

トピックス

4月14日 さのしん年金友の会旅行<長野方面>
(～15日 120名参加)



4月26日 さのしん経営塾「第7回講義並びに交流会」開催

5月9日 「がんを知る展」開催(～13日 岩舟支店)

5月14日 くずうフェスタ2016参加

6月1日 さのしん「長期固定金利住宅ローン」取扱開始

6月6日 しんきん保証基金保証付消費者ローン「職域サポートローン」取扱開始
しんきん保証基金保証付消費者ローン「職域サポートカードローン」取扱開始

6月13日 信用金庫の日お客さま謝恩ウィークの実施(～17日)

6月15日 「さのしんサマーキャンペーン」の実施(～8月31日)
信用金庫の日「全店おもてなし企画」実施

6月16日 信用金庫の日「献血運動」の実施

6月21日 第89回通常総代会

7月24日 ためまふるさと祭り参加

7月31日 ローン&マネープラザ営業終了

8月6日 さの秀郷まつり市民総踊り参加



8月7日 南支店日曜相談窓口開設

8月11日 サマーフェスタinいわふね参加

2016 SANO SHINKIN BANK
MINI DISCLOSURE

事業のご報告

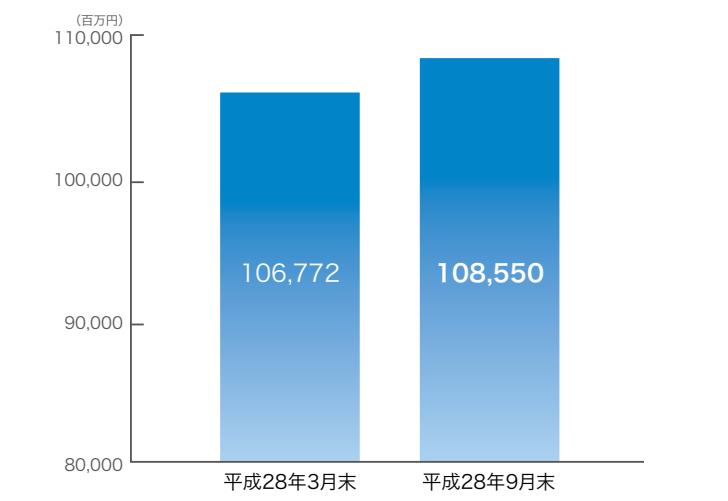
平成28年度上期

自：平成28年4月1日 至：平成28年9月30日



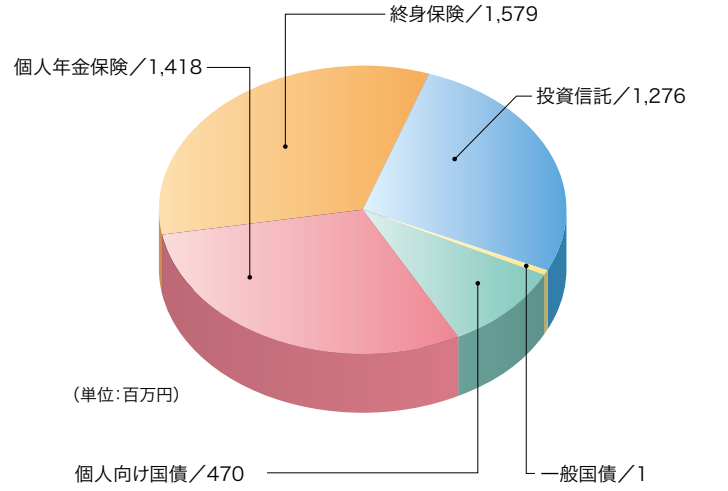
預金の状況

預金積金残高は、上期中1,777百万円増加し108,550百万円となりました。



預かり資産の内訳

28年9月末残高 4,744百万円



損益の状況

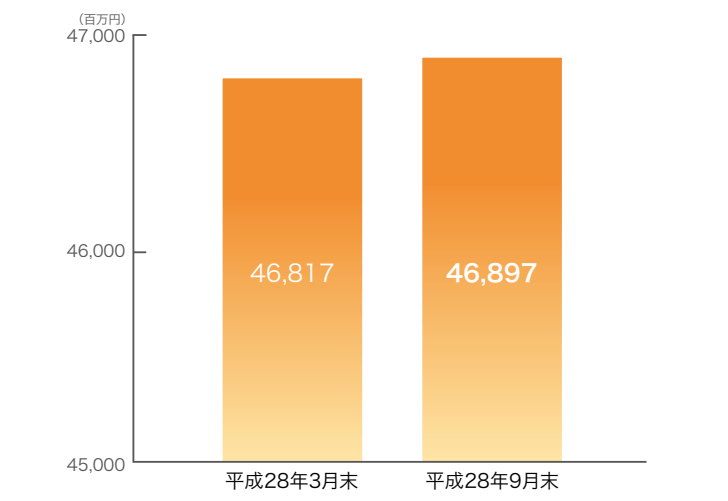
(単位:百万円)		
科 目	平成28年9月末	平成27年9月末
業 務 純 益	209	98
経 常 利 益	121	140
当期純利益	82	95

自己資本比率の状況

(単位:百万円)		
項 目	平成28年9月期	平成28年3月期
コア資本に係る基礎項目 (A)	4,726	4,649
コア資本に係る調整項目 (B)	32	32
自 己 資 本 額 (A)-(B)=(C)	4,694	4,616
リスク・アセット等計 (D)	44,617	44,142
自己資本比率(%) (C)/(D)	10.52%	10.45%

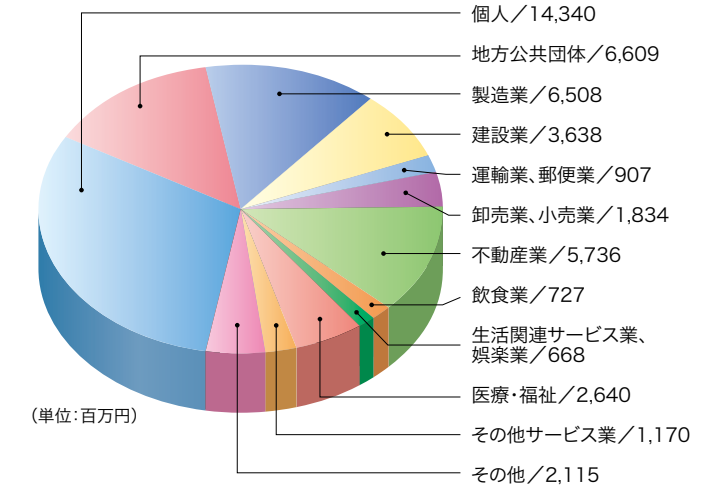
貸出金の状況

貸出金残高は、上期中80百万円増加し46,897百万円となりました。



貸出金の内訳

貸出金業種別内訳28年9月末



(注)業種別区分は日本標準産業分類に準じて、残高5億円以下の業種を「其他」表示しております。

損益の状況について

業務純益は、貸出金利息及び有価証券利息配当金等の資金運用収益が増加したほか、国債等債券売却益の計上により209百万円と前年同期比111百万円増加となりました。
経常利益は、株式等売却損を98百万円計上したことなどを受け121百万円と前年同期比19百万円減少となりました。
この結果、当期純利益は82百万円となりました。

自己資本比率の状況について

自己資本比率は、平成28年3月期比0.07ポイント上昇し10.52%となりました。同比率算出式における分子であるコア資本額が当期純利益82百万円の計上により増加したことによるものです。
(参考)自己資本比率は、金融機関の健全性や安全性を示す重要な指標のひとつで、リスクが発生する可能性のある資産(リスク・アセット等)に対し自己資本額が占める割合を示しています。国内で業務を行っている信用金庫には4%以上の自己資本比率が求められています。

保有有価証券の時価情報

(単位:百万円)							
満期保有目的の債券	種 類	平成28年9月末			平成28年3月末		
		貸借対照表計上額	時価	差 額	貸借対照表計上額	時価	差 額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国債	—	—	—	—	—	—
	地方債	—	—	—	—	—	—
	短期社債	—	—	—	—	—	—
	社債	62	69	6	65	71	6
	その他	—	—	—	—	—	—
	小 計	62	69	6	65	71	6
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	国債	—	—	—	—	—	—
	地方債	—	—	—	—	—	—
	短期社債	—	—	—	—	—	—
	社債	—	—	—	—	—	—
	その他	—	—	—	—	—	—
	小 計	—	—	—	—	—	—
合 計		62	69	6	65	71	6

(注) 1. 満期保有目的の債券で時価のあるものは、償還まで保有することを条件に簿価(償却原価)をもって評価することが認められています。

(単位:百万円)							
その他有価証券	種 類	平成28年9月末			平成28年3月末		
		貸借対照表計上額	取得原価	評価差額	貸借対照表計上額	取得原価	評価差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株式	56	52	4	183	173	10
	債券	22,099	20,760	1,339	24,292	22,887	1,405
	国債	9,186	8,333	853	10,449	9,531	917
	地方債	6,346	5,959	387	6,336	5,959	376
	短期社債	—	—	—	—	—	—
	社債	6,566	6,467	98	7,507	7,396	111
	外国証券	2,116	2,101	14	111	102	9
	その他	1,733	1,654	79	3,117	3,003	113
	小 計	26,006	24,568	1,437	27,704	26,166	1,538
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株式	621	722	△ 100	706	856	△ 150
	債券	293	300	△ 6	106	106	△ 0
	国債	—	—	—	—	—	—
	地方債	—	—	—	—	—	—
	短期社債	—	—	—	—	—	—
	社債	293	300	△ 6	106	106	△ 0
	外国証券	2,161	2,257	△ 95	2,075	2,117	△ 42
	その他	4,773	5,020	△ 247	2,989	3,127	△ 138
	小 計	7,849	8,300	△ 450	5,876	6,208	△ 331
合 計		33,856	32,869	986	33,581	32,374	1,206

(注) 1. その他有価証券で時価のあるものは、時価会計により当該事業年度末に時価評価を行い、時価をもって貸借対照表価額としています。
2. 上記のその他は、投資信託等です。

金融再生法に基づく開示債権の状況

(単位:百万円)		
項 目	平成28年9月末	平成28年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	395	380
危険債権	536	532
要管理債権	213	372
金融再生法開示債権計①	1,145	1,285
正常債権	45,831	45,615
合 計②	46,977	46,901
総与信に占める割合(%) (①/②)	2.43%	2.74%

(注) 1. 左記の平成28年9月末の金融再生法に基づく開示債権の金額は、信用金庫業界における「半期情報開示に関する基本的な考え方」に基づき、簡便方法による自己査定結果を反映させた金額を開示しております。
2. 平成28年9月末の「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」及び「危険債権」の金額は、同年3月末時点における債務者区分残高を前提とし、同年4月から9月末までの間に倒産、不渡り等客観的事実並びに内部格付の引下げがあった債権について、当金庫の定める自己査定基準に基づき債務者区分の見直しを行い、債務者区分の変更と認められる額を反映しております。
3. 平成28年9月末の「要管理債権」の金額は、同年3月末時点における残高を前提とし、同年4月から9月末の間に正常債権のうち①新たに3ヶ月以上延滞となった債権、②内部管理上新たに条件緩和債権になったと認識している債権を加算し、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」及び「危険債権」に変更となった金額を減算しております。

地域密着型金融への取組み

地域密着型金融について、当金庫は、“平成 28年度地域密着型金融推進計画”を策定し、同計画に基づき取り組んでおります。取組みの概要につきましては、当金庫ホームページに掲載しておりますのでご覧ください。
なお、地域密着型金融の一環として“金融の円滑化”に全力で取り組んでおります。その結果、「金融円滑化法」施行の平成 21 年 12 月から平成 28 年 9 月までの「貸出条件の変更等」の取扱実績は以下の通りであります。

(単位:件、百万円)										
貸付債権内訳	受付		実行		謝絶		審査中		取下げ	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
中小企業向け	1,120	19,557	1,102	19,184	1	36	3	21	14	314
住宅資金借入者向け	66	783	55	633	1	10	0	0	10	140